

平成30年3月15日発行

No.1



社会福祉法人  
御船町社会福祉協議会

# 地域支え合いセンターだより

御船町社会福祉協議会 地域支え合いセンター  
〒861-3204 上益城郡御船町木倉1176-1  
TEL : 096-282-2886 FAX : 096-282-2887



落合こども祭りでは花火（落合仮設団地）



ウクレレでウキウキ（東小坂仮設団地）

## テーマ

～人をつなぐ なかまにつなげる 地域とつながる～



仮設と地域の交流イベント（旧七滝中仮設団地）



今日も元気な高木っ子（高木ふれあい祭り）

## 地域支え合いセンター長 挨拶

「御船町地域支え合いセンター」は、御船町社会福祉協議会が、平成28年10月に熊本地震による被災者の安心した日常生活を支えるための見守り、生活支援、地域交流などを目的とする総合的な支援事業として、御船町から委託を受けて運営しています。

社協では、「生活支援相談員」等の職員を配置し、仮設住宅やみなし仮設住宅、在宅等の被災者の方々を巡回訪問し、困りごとや各種相談への対応、サロン等の交流の場づくりなどをお手伝いします。

「心や体のこと・経済的なこと・生活の困りごと」

特に、生活再建に向けての心配や不安なことがございましたらご相談ください。

なお、皆様の早期の復興をお祈り申し上げます。



—地域支え合いセンター長—  
上村 良親

# — 地域支え合いセンター紹介 —

## 御船町社会福祉協議会

TEL : 096-282-2886

**担当** 今城仮設・東小坂仮設・旧七滝中仮設・木倉仮設・  
田代東部仮設・玉虫仮設・七滝仮設・みなし仮設・在宅

御船町社協は、民生委員をはじめたくさんの団体にご協力頂き活動しています。主に応急仮設・みなし仮設・在宅の全戸訪問をし、お困りごとの聞き取りと相談窓口へのつなぎを行っております。また、地域とのつながりを切らないことを目標に地域と協力して地元へ「おかえりなさい」イベントを開催するなど、社協の強みを活かした支援を行っています。

一人一人に寄り添った支援を心がけていますので、ご心配な事があればご相談ください。



## 公益財団法人 熊本 YMCA

TEL : 096-200-7019

**担当** 南木倉仮設・西木倉仮設・西往還仮設・落合仮設・滝川仮設

熊本YMCAは御船町スポーツセンターの運営受託と地域支え合いセンターの一部を受託しており、御船町と縁がある団体です。

2016年11月から5つの仮設団地にお住いの住民に対しての相談支援業務を行っています。YMCAならではの楽しいプログラム活動を通して相談支援活動とコミュニティづくりを行っています。

これからも仮設団地の皆様に寄り添いながら復興支援に取り組んでいきます！



## 株式会社 くまもと健康支援研究所

TEL : 090-3274-3431

**担当** 高木仮設・高木第2仮設・ふれあい仮設・ふれあい第2仮設・  
甘木仮設・小坂仮設・陣仮設・下高野仮設・下高野第2仮設

くまもと健康支援研究所は、【すべての人々に健康を】を活動理念として個人や地域における健康作り・介護予防支援をしております。熊本地震の際も避難所で被災者の方々の体調チェックや生活不活発病の予防に携わってまいりました。現在は「地域支え合いセンター」として社協から委託を受け、看護師でチームを編成し、専門的知識や経験を活かして皆様の様々な面に対して、お手伝いをしています。



地域訪問



交流支援



ボランティアや地域とも連携

## — 仮設代表者の声 —



ふれあい第1仮設団地代表者  
本田 洋一さん

仮設代表者としての取り組みとして、高齢者や1人暮らしの世帯が5戸あり、孤独死や急変を防ぐ為に、毎朝パトロールを行っています。急変等があれば担当のくまもと健康支援研究所に連絡します。朝8時からラジオ体操をしています。

平成30年7月末で仮設が満期になり、殆どの入居者が延長を希望しています。復興住宅に申し込んでも、希望している地域に入居できない人が出てくる可能性があります。今後は仮設入居者全員を見届けた後、自分は退去したいと思っています。



旧七滝中仮設団地代表者  
山中 款さん

仮設代表者として、同じ地域の方が多く、仮設入居者とのコミュニケーションは気をつけています。仮設サロンは当初から続けています。仮設に保育園と福祉施設が隣接していて、仮設入居者がイベントの手伝いをする等、交流を持っています。

仮設期間満了まで代表者を続けたいと考えています。他の仮設代表者との意見交換や仮設入居者・地域住民の方々との関わりを続けていきたいと思いません。

## — 再建者の声 —



陣  
徳本 征司さん

自宅再建は、銀行から融資を受けて行いました。再建した家は、仮設と広さは変わらないが、我が家である事が良かったです。安心できます。仮設では家族が多く、持病もあって体調を崩してしまいました。再建後は体調も元に戻り、家族の会話も増えました。

再建は色々大変なことがありますが、前向きに頑張してほしいです。一人で考え込まず、他の方と話を決めてもいい方法だと思います。



滝尾  
松下 孝信さん

震災で半壊の判定が出て、仮設団地に入居しました。自宅は雨漏りがひどく、ブルーシートも何度もかけ直すことが大変でした。修理費用が高額だった為、家族で相談し再建する事にしました。親子ローン制度を利用しました。

苦労したことは資金面でした。外柵や地盤調査等で費用がかかりました。しかし、家族全員が同じ方向に向かって考えが統一できた事が良かったです。再建できて良かったです。

## — 私たちも応援しています — — みなし仮設入居者の声 —



上田代区民生委員  
上田 富士子さん

震災後、民生委員として地域の方への声かけや応急仮設団地への入居を勧めてきました。仮設建設後は定期的な見守りやイベントを地域で行い、交流を図っています。

公民館行事へのお誘いや、仮設周りの草刈りも入居者と一緒に行う等、昔からの顔なじみという事もあり、楽しんで参加して下さっています。支える側は1人より沢山いた方がいいと思います。これからも地域全体で仮設団地を応援をしていきたいです。



辺田見  
酒見 一彦さん

みなし仮設は家族で相談し、御船町外のアパートにしました。始めは何もわからず苦労しましたが、今は問題ないです。同じアパートにみなし仮設の方がいて、震災時や今後のこと、地域の情報を共有できました。ただ、用事がある時以外、御船町に足を運ばなくなりました。

家族の中で意見の違いはありますが、中原団地に帰りたいという気持ちはありました。元の家に戻れるか不安でしたが、中原団地に戻れる事が決まり良かったです。

# －仮設サロン情報－



## －開催会場－

曜日	午前(午前10時～12時)	午後(午後2時～4時)
月	小坂仮設(陣仮設を含む)	旧七滝中仮設
火	ふれあい第1仮設 (ふれあい第2仮設を含む)	南木倉仮設
水		滝川仮設
木	下高野第2仮設(隔週) (下高野仮設・甘木仮設を含む)	西往還仮設
金	高木仮設 (高木第2仮設を含む)	今城仮設・落合仮設

・木倉仮設、西木倉仮設は 月2回オアシスで開催

- ・介護予防・生活支援サポーターの協力者を募集しています。
- ・仮設にお住まい以外の方の参加も可能です。

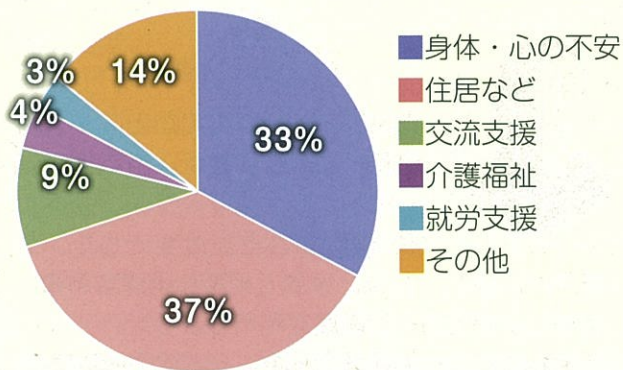


今城仮設サロン

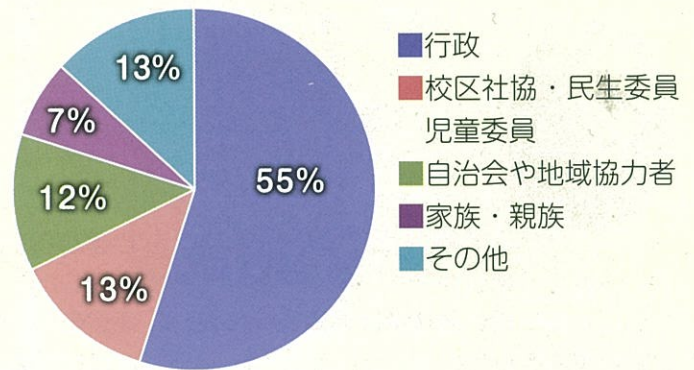
## －寄せられた相談の内容とつなぎ先－

(平成29年12月末付)

相談割合 (=715件)



つなぎ先割合 (=163件)



## －住宅再建などに関する相談窓口一覧－

相談内容	連絡先	電話	摘要
融資	住宅金融支援機構	0120-086-353	災害復興住宅融資
	熊本県建築住宅センター	096-835-0771	住まいの復興支援 (日本財団わがまち基金)
法律相談	熊本県弁護士会熊本地震無料電話相談	0120-587-858	3回まで無料
	御船町社会福祉協議会	096-282-0785	生活福祉資金(住宅貸付補修) 無料法律相談(毎月第3水曜日)
住まいの相談	熊本県建築士会	096-383-3200	毎月第4土曜日13:00～16:00 鶴屋5階 無料相談(業者紹介は無し)
	熊本こころのケアセンター	096-385-3222	被災者生活再建支援制度
	御船町福祉課社会福祉係	096-282-1342	
宅地復旧相談	御船町農業振興課地籍調査係	096-282-1617	被災地復旧支援事業
生活再建	グリーンコープ生活再生相談室	096-243-2100	
	熊本県上益城振興局	096-282-0215	母子父子寡婦福祉資金
	御船町企画財政課復興推進係	096-282-1263	義援金

◆どこに相談すれば良いか分からない場合は御船町地域支え合いセンターまでお訪ねください◆